



活動報告

バイオ燃料国際シンポジウム

- 農業イノベーションによるバイオ燃料社会の構築 -



2009年12月11日(金)、茨城県立図書館2階視聴覚ホールにおいて、国内外のバイオ燃料の専門家を一堂に会し、バイオ燃料国際シンポジウムが開催されました。総勢235名のご参加をいただきました。

第一部講演

「世界におけるバイオ燃料生産の社会」

- N.EI バッサム (IFEED、ドイツ)
- 大崎 満 (北海道大学)
- Md.P.イスマ (バングラデシュ農業大学)
- 辻 宣行 (北海道大学)
- 野村 名可男 (筑波大学)
- 新田 洋司 (茨城大学)
- B.ハギハトツブ (IFEED、ドイツ)

第二部 総合討論「環境と調和したバイオ燃料社会の構築をめざして」

- A.イスワンティ (ポゴール農科大学)
- S.ハロディアン (ポゴール農科大学)
- I.ウッセソ (ガジャマダ大学)
- N.S.デワ (ウダヤナ大学) と全講演者



活動報告

ICAS外部評価委員会



2009年12月8日(火)、ICAS外部評価委員会が、茨城大学水戸キャンパス本部事務棟2階会議室に於いて開催されました。

**外部評価委員** 鈴木基之先生(国連大学)、大賀圭治先生(日本大学)、住明正先生(東京大学)、森杉壽芳先生(東北大学)

**ICAS参加者** 機関長、各部門長、ICAS専任教員・研究員

**総合評価** 5段階のうち4.5の高い評定を獲得

田村准教授からの報告

4人の外部評価委員の先生方から多くの有益なご意見を頂きました。各部門へのコメント、叱咤激励もありましたが、総じて言えば高評価でした。今回作成した資料を中心に、ICASの4年間の総括報告書を作成したと考えております。

ICAS/IR3S Calendar

4月	新年度スタート 4/20~ ICAS 研究セミナー・開始 原則毎週月曜日 15:00~ (水戸 ICAS 本部) 4/24 茨城大学バイオ燃料社会プロジェクト・ワークショップ(水戸三の丸庁舎)	10月	10/10 ICAS/TIEPh 国際セミナー (東洋大学) 10/14 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 10/17 茨城大学・茨城県・茨城産業会議共催シンポジウム(水戸三の丸ホテル) 10/20-21 第1部門海岸浸食と適応策の国際ワークショップ(茨城大学水戸キャンパス理学部インタビュースタジオ) 10/26 ICAS サステナフォーラム (水戸遠隔講義室)
	5月		11月
5月	5/1,25 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 5/19-21 IR3S/チンダルセンター 国際シンポジウム (英・イーストアングリア大学) 5/25 IR3S/豪大使館 日豪国際高等教育シンポジウム (オーストラリア大使館) 5/30 茨城大学地域貢献シンポジウム(水戸常陽藝文センター)	12月	11/7-8 第5回国際学生会議 (ISCUI5) (茨城大学インフォメーションセンター) 11/9, 26 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 11/16-17 S4国際シンポジウム (東京大学浜離宮、他) 11/23-24 ICSS-Asia (アジア工科大学・タイ) 11/28 W-Bridge 一周年記念シンポジウム (早稲田大学)
	6月		1月
6月	6/8,15,22,29 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 6/10-12 IR3S/国際連合大学 教育シンポジウム (国連大学) 6/13 第1回集中講義「サステナビリティ学入門」(水戸キャンパス) 6/20 第2回集中講義「サステナビリティ学入門」(水戸キャンパス)	2月	12/1 ICAS 運営会議 12/1 平成20年度額の確定調査 12/4 第1部門ワークショップ(水戸インフォメーションセンター) 12/7, 22 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 12/8 ICAS外部評価委員会 12/11 国際シンポジウム: 農業イノベーションによるバイオ燃料社会の構築(水戸三の丸 県立図書館視聴覚ホール) 12/17 IR3S第7回戦略的研究拠点育成評価委員会 12/19 IR3S 共通科目「サステナビリティ学最前線」 12/21 IR3Sサステナ座談会
	7月		3月
7月	7/1 ICSS-Asia 国際運営委員会第一回会合 (タイ・アジア工科大学) 7/4 第3回集中講義「サステナビリティ学入門」(水戸) 7/6 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 7/28-29 IR3S教育担当者会議	3月	1/9 IR3S 共通科目「サステナビリティ学最前線」 1/12, 18 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 1/23 IR3S 共通科目「サステナビリティ学最前線」
	8月		2月
8月	8/3,17 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 8/7 ICAS 第二部門研究会議 8/20 ICAS 第三部門研究会議 8/22-30 国際実践教育演習 (タイ)	3月	2/12 IR3S最終ワークショップ 2/13 サステナビリティ・サイエンス・コンソーシアム設立説明会 2/27 IR3S生態系公開シンポジウム
	9月		3月
9月	9/1,25 ICAS 研究セミナー (水戸 ICAS 本部) 9/4 ICAS年報 2009 発行 9/8 ICAS 総括サステナフォーラム 9/11-13 国内実践教育演習 (大洗・涸沼)	3月	第3回 ICAS 学生サステナフォーラム 3/8 IR3S第8回戦略的研究拠点育成評価委員会

\*網掛けは ICAS が主催する企画です ICAS の予定に関するお問い合わせは ICAS 本部まで icas@mx.ibaraki.ac.jp





2009年12月4日(金)、茨城大学インフォメーションセンター(水戸市三の丸)において、「過去から未来へ：地球変動と自然災害」をテーマに、地盤工学、情報・リモートセンシング、地理学などの学問分野から地球変動や自然災害に関する研究を進められている4名の講師にご講演いただき、さらに講師の方々と交えて地球変動やICASの方向性を考える座談会が行われました。

**講演**

- 「小学生による地すべり観測 ー石川県輪島市深見小学校の例ー」太田秀樹(中央大学)
- 「衛星環境変動学を目指して」近藤昭彦(千葉大学)
- 「臨海地域の地形環境と脆弱性」海津正倫(名古屋大学)
- 「時間軸を考慮した地理空間情報の基盤整備について」町田聡(パシフィックコンサルタンツ、茨城大学ICAS)

**座談会**

テーマ「ICASの一次総括として：過去から未来へ、持続可能とは何だろうか？」  
 ディスカッションリーダー：安原一哉(茨城大学)  
 座談会出席者：太田秀樹、近藤昭彦、海津正倫、町田聡ほか、参加者一同

**メンバー紹介 檜山 由美子(ひやまゆみこ)**

ICAS水戸キャンパス事務スタッフ  
 てんびん座 B型

はじめまして。9月よりICAS教育プログラムのお手伝いをさせて頂いている檜山由美子と申します。

これまで結婚、出産を機に様々な職業を経験して来ました。ICASに入ってから「サステナ」という言葉を知り、自分にとって持続可能な生活を想像した時、ワークライフバランスについて考えました。実家も嫁ぎ先もサービス業。土日祝、お盆もお正月もほぼ休み無しという家庭が認可保育園を探す事は不可能な為、前職のポストと交渉してSOHOでHP更新やデータ作成をしていた事もあります。

今はおかげさまでICASでグローバルな世界に携わる事ができて、大変感謝しております。

私にできる事はちっぽけな事ですが、地道に働いてICASに貢献できたら幸いです。

世界中に友達の輪を広げて、愛にあふれた地球になったらいいですね。



◆ 活動報告 ◆

**ICAS額の確定調査**

12月1日(火)全日、茨城大学水戸キャンパス本部事務棟2階会議室昨年度(平成20年度)分のICAS額の確定調査が実施されました。昨年度の科学技術振興財団(JST)直接経費執行確定のための会計検査でした。



**検査官** 石川氏(JST)、山岡氏(JST)、奈雲氏(文部科学省)  
**学内参加者** 会場内は、ICASスタッフ5名と水戸本部・阿見・日立から総務・財務会計等の担当者12名、さらに多数名が室外で待機。

**確定調査の講評**

帳簿と資料がよく揃っており検査をスムーズに進めることができた。検査官からの多数の質問にほぼ全て即日回答できた。予算とおりに執行しようとする真面目な姿勢が窺える。

**今後の注意事項**

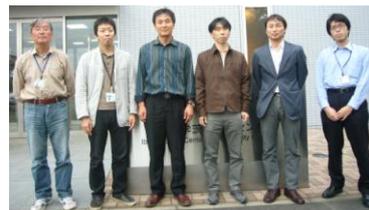
- ・会議や打合せには全て開催通知の資料が必要(旅費・借損料等)
  - ・物品は研究目的に適った使用がなされていること(備品・消耗品等)
- 報告** 細部に亘る鋭い質問が次々に繰り出されましたが、調査終了時には検査官の皆様から大変好意的なご指導ご提案をいただくことができました。当日ご対応いただきました教員、職員の皆さま、お忙しい中を会場までお越しいただき、あるいは電話でご対応いただき大変ありがとうございました。

活動報告 **ICSS-Asia 2009**



2009年11月23日・24日、東京大学とアジア工科大学大学院(AIT)の共催の下、AIT会議センターにおいて、International Conference on Sustainability Science in Asia (ICSS-Asia)が開催され、18カ国から145名の参加がありました。ICASからは三村信男機関長、金鎮英研究員、長谷川良二研究員が参加しました。

**ICAS on MEDIA**



ICAS専任メンバー

✧ バイオ燃料シンポジウム ✧

12月11日開催のバイオ燃料シンポジウムに関して、12月3日「とれたてワイドいばらき」放映、12月4日産経新聞記事、12月8日茨城新聞1面広告、12月9日茨城新聞記事、12月9日茨城放送ラジオで報道されました。(担当 新田洋司先生)

✧ 海面上昇による東南アジア地域の被害 ✧

三村信男機関長がテレビ朝日「報道ステーション」に取材を受け、12月11日にその内容が放映されました。

◆ 本の紹介 ◆

**Handbook of Bioenergy Crops**  
 - A Complete Reference to Species, Development and Applications -  
 Nasir El Bassam 2009 Earthscan



バイオ燃料シンポジウムで講演いただいたエル・バッサム先生(国際再生可能エネルギー研究センター長)ご推薦の本を紹介します。現在生物資源エネルギーは、全世界の一次エネルギーのおよそ15%をまかなっており、このハンドブックにはその資源となる主な作物のうち80%以上の植物種について、生産・利用・研究の各分野で役立つ具体的、実務的な記述がされています。今後数十年のバイオマス利用促進のための試金石となる本です。

**Editor's Note**

冬を迎えて早朝の景色が白く、夜の灯りが暖かく感じられます。今年も大変お世話になりました。皆さま楽しいクリスマスとよき新年をお迎えください。 MG

